

原田直次郎 はらだ なおじろう 洋畫家。文久二年八月二十日江戸生れ、明治二十年十一月二十六日歿（六十三九）。號猿峯、多山隱士。軍人原田一道の子。明治十四年東京外國語學校卒。翌年高橋由一の美術學校を學び、十七年ドイツに留學。二十年歸國、翌年畫塾鍾美術館を開き、二十年明治美術會創設に參劃。留學中森鷗外と交遊、その作「うたかた」の記の畫家口勢のモデルとす。『原田先生記念帖』（明治四十二年一月）二十五日原田直次郎氏記念會（刊）。